

この夏、「未来の教育」をデザインしませんか？

英語×STEM×地域課題

中高生の可能性を引き出す **大学生 & 大学院生** を大募集！



どこまでも広がる 未来のまちを創造する



Kyotango Sea Labo

地域の魅力や課題を学びながら、子どもたちが

“自ら考え、挑戦し、未来をつくる力”を育てる探究型プログラム



Kyotango Sea Labo とは？

Kyotango Sea Laboは、将来グローバル社会で活躍できる人材を育成するため、「**デザイン思考**」「**STEM教育**」「**SDGs**」を核に、地域課題に挑む京丹後市の中高生を育成する探究型教育プログラムです。中高生は地元企業の支援を受けながら、大学生・大学院生のサポートのもと、英語を活用して探究活動に取り組みます。本プログラムは、一般社団法人スカイラボと京丹後市教育委員会の共同開発による、実証に基づいたカリキュラムで運営されています。

[*一般社団法人スカイラボ→HPリンク](#) (Kyotango Sea Laboの様子をご覧ください)



プログラムの鍵をにぎる！

デザインシンキングコーチ (DTC)

世界基準のカリキュラムに基づき、京丹後の中高生が英語を使って「地域の未来」をデザインします。大学生・大学院生のみなさんは、彼らの伴走者「デザインシンキングコーチ (DTC)」として、その挑戦を支える大切な役割を担います。

リーダーシップとファシリテーションスキルの向上ができ
多様なバックグラウンドを持つ仲間とのネットワークの構築もできる！
今年の夏は、社会貢献プロジェクトに参加しませんか？





Kyotango Sea Labo

デザインシンキングコーチ（DTC）募集要項

プログラム概要

- ▼プログラム参加対象：京丹後市内の中高生28名、英語と日本語を話すことができる大学生・大学院生（DTC：Design Thinking Coaches）9名、地元企業等の関係者8名、
- ▼活動内容：地元企業等へのインタビュー、デザイン思考に基づく課題探究とプロトタイプ制作、英語による最終プレゼンテーション
- ▼カリキュラム：一般社団法人スカイラボと京丹後市教育委員会が共同開発した、実証型教育プログラムに基づいて実施
- ▼参加特典：**プログラム終了後、京丹後市教育長より参加証明書を発行**

募集対象

- ▼英語と日本語の両方で中高生の学びをサポートできる方
- ▼STEM（Science, Technology, Engineering, Mathematics）分野を専攻、または基本的な知識がある方
- ▼教育や人材育成に関心のある方
- ▼すべてのプログラム日程（トレーニング含む）に参加できる方

支援内容

- ▼最寄り駅から京丹後市までの交通費（公共交通機関利用分）を実費支給
- ▼8月2日（日）～7日（金）の宿泊費（朝食付き）を主催者が負担
- ▼滞在期間中の宿泊手当（食事代等）として9,600円（1,600円×6日間）を支給

応募方法

以下の応募フォームに必要事項を記入の上、お申し込みください。

▼応募締切：2026年5月27日（水）23:00

応募は、QRコードを読み取るか
タップしてください



過去にはこんな大学・大学院の学生がDTCとして参加！

スタンフォード大学、UCL、京都大学大学院、慶応義塾大学、東京理科大学、同志社大学、立命館大学、京都工芸繊維大学、京都産業大学、兵庫県立大学、関西外国語大学、京都外国語大学

DTCとして得られる経験

- ▼中高生の探究活動をサポートしながら、自身のリーダーシップやファシリテーションスキルを向上させることができます。
- ▼国内外の大学生と協働し、貴重なネットワークを築くことができます。
- ▼地域課題に取り組むことで、実践的な社会貢献活動の経験を積むことができます。

スケジュール

▼事前トレーニング：
子どもたちへの関わり方・プログラムの進め方

6月20日（土）9:00～11:00 <オンライン>

6月27日（土）9:00～11:00 <オンライン>

7月4日（土）9:00～11:00 <オンライン>

8月2日（日）15:30～18:00 <京丹後市・対面>

▼ワークショップ（5日間・宿泊付き）

8月3日（月）～7日（金）9:00～16:30 <京丹後市・対面>ワークショップ後振返有

▼事後インタビュー：

9月7日（月）15:00～16:30 <オンライン>

